

平成27年度千葉市保健福祉局指定管理者選定評価委員会
第1回医療施設等部会 議事録

1 日時：平成27年8月4日（火） 午前9時30分～午前10時00分

2 場所：千葉市役所議会棟3階 第4委員会室

3 出席者：

(1) 委員

高橋和久部会長、大道正義委員、齋藤裕美委員、山田良治委員

(2) 事務局

加瀬健康部長、矢澤保健福祉総務課長、能勢健康企画課長、高間生活衛生課長、
藤原生活衛生課長補佐、仁保健福祉総務課主査、平野健康企画課主査、
小野保健福祉総務課主任主事、上野健康企画課主任主事

4 議題：

(1) 千葉市休日救急診療所について

ア 年度評価

イ 総合評価

(2) その他

5 議事の概要

(1) 千葉市休日救急診療所における平成26年度の年度評価について、事務局からの説明ののち、質疑応答を行い、委員会の意見を取りまとめた。

6 会議経過

○仁保健福祉総務課主査 予定の時刻となりましたので、始めさせていただきます。

本日はご多忙のところ、またお暑い中、お集まりいただきましてありがとうございます。私は、本日の司会を務めさせていただきます保健福祉総務課の仁と申します。どうぞよろしく願いいたします。

それでは、まず資料の確認をさせていただきます。今日お配りいたしましたのは、ホチキスどめしてあるものですが、こちらがまず「次第」、めくっていただいて「委員名簿」、「席次表」、それから「部会の進め方」と、4枚になっております。よろしいでしょうか。あとは皆様方に事前に、本日の資料についてファイルを配らせていただいております。

続きまして、会議の成立についてご報告をいたします。本日の出席委員ですが、総数5名中現在のところ4名ということで、半数以上にご出席いただいておりますので「千葉市公の施設に係る指定管理者の選定等に関する条例」第10条第2項に基づき、会議は成立いたしております。なお、小田委員ですが、本日は「出席」ということで、事前にご連絡をいただいております。ちょっと事

情により遅刻されているようですので、こちらの方にお越し次第、議事の方には入っていただこうと思っております。

本日の会議でございますが、市の「情報公開条例」第 25 条に基づきまして公開されておりますことをご報告いたします。それでは、はじめに健康部長の加瀬よりご挨拶申し上げます。

○加瀬健康部長 皆様おはようございます。健康部長の加瀬でございます。本部会の開催にあたりまして、一言挨拶をさせていただきます。委員の皆様方におかれましては、大変お暑い中、またお忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。また、日頃から、保健福祉行政はもとより、本市の行政全般にわたりいろいろご指導をいただいておりますことを、重ねて御礼申し上げます。

さて、本日は、委員の皆様様に休日救急診療所の指定管理者が昨年度行った管理に対し、年度評価をしていただくとともに、今年度指定期間が終了するため、これまでの 4 年間における総合評価も行っていただく予定でございます。

一方、斎場につきましては、昨年度選定評価委員会からの答申のとおり、本年 4 月から事業者を変更しているところでございます。現在、新たな指定管理者のもと、業務を実施しております。4 月からの管理状況につきましては、休日救急診療所の評価が終わりましたら、所管の方から簡単に説明をさせていただきます。

本日は、委員の皆様方の豊富な経験と、専門的な見地からの忌憚のないご意見をいただきますようお願い申し上げます。開会の挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。

○仁保健福祉総務課主査 それでは、ここから先の進行は部会長にお願いしたいと思います。高橋部会長、よろしく願いいたします。

○高橋部会長 はい。それでは議事に入る前に、本日の審査の流れについて、事務局から説明をお願いいたします。

○矢澤保健福祉総務課長 保健福祉総務課の矢澤です。おはようございます。本当に、お暑い中、お集まりいただきましてありがとうございます。流れにつきまして、座って説明させていただきます。

それでは、机上に配付をしております資料のうち黄色い付箋をつけてありますが、こちらの方でございます「部会の進め方」をご覧くださいませでしょうか。本日の審査の流れとなっております。

まず、①「年度評価の説明」ということで、当局から昨年度の管理の実績や業務の履行状況について、資料に基づき説明をいたします。

次に、②「年度評価の質疑応答」を行います。ここでは質疑のみを行い、ご意見等については後ほど頂戴したいと思います。

続きまして「年度評価の意見協議」に入ります。まず、③「財務状況」からご意見を伺います。ここでは、指定管理者の倒産、撤退等のリスクを把握するため、まず公認会計士である山田委員から財務諸表についてご意見をいただき、皆様のご意見を取りまとめたのち、部会の意見案を決定させていただきます。

次に「年度評価の意見協議」の④「管理運営」についてご意見を伺います。ここでは、本年度の残りの期間、より適切に管理運営がなされるよう、「管理運営のサービス向上や業務効率化の方策」

「改善を要する点」「評価する点」などの意見をいただきたいと思います。委員の皆様からの意見について協議・調整していただいたのち、最終的な部会の意見案を決定していただきます。

なお、平成 22 年度の第 1 回の委員会におきまして、部会の議決事項を委員会の議決事項とする旨を決定しておりますことから、ここで決定した意見を委員会として市に答申していただくこととなります。また、当該意見につきましては、評価シートの「6 保健福祉局指定管理者選定評価委員会の意見」欄に掲載され、ホームページ等で公表されることとなっております。

続きまして、⑤「総合評価の説明」に入ります。総合評価は、これまでの指定期間全体を通じての評価を行うものでございます。まず、当局から評価シート等の資料に基づく説明を行います。その後⑥「総合評価の質疑応答」を行っていただきます。そして、⑦「総合評価の意見協議」として、次年度以降の管理運営に向けた意見をまとめていただきます。ここでは、提出されている総合評価案についての意見のほか、審査基準や仕様の変更等についての意見も頂戴し、「次期指定管理者の選定に向けての当委員会の意見」を取りまとめていただきたいと思っております。本日の審査の流れは、以上でございます。

○高橋部会長 はい。ただいまの説明に対しまして、何かご質問、ご意見はございますでしょうか。ご発言がなければ、早速、議事に入ります。

議題(1)「千葉市休日救急診療所について」です。事務局より「ア 年度評価」についての説明をお願いします。

○能勢健康企画課長 健康企画課の能勢でございます。休日救急診療所の「指定管理者評価シート」についてご説明いたします。よろしく願いいたします。それでは座って説明させていただきます。

資料の 1-1 をご覧ください。まず、項目番号「1 基本情報」より項目番号「2 管理運営の実績」ですが、記載のとおりでございますので説明を割愛させていただきます。

次のページをご覧ください。項目番号「3 利用者ニーズ・満足度等の把握」についてでございます。(1)「指定管理者が行ったアンケート調査の結果」の①「アンケート調査の実施内容」について、前年度からの変更点を説明いたします。

「イ 回答者数」の特殊歯科をご覧くださいと、10 名となっております。前年度は 37 名ですので大幅な減少ですが、前年度の選定評価委員会でいただいたご意見の中に「診療所に来られる方にアンケートをお願いするのは、ご本人やご家族に負担感がある」というものがございました。

そのご意見を踏まえ、特に負担が大きいと思われる特殊歯科に関しては、初診でかつアンケートに「ご協力いただける」とご了解を得た方のみ、実施いたしました。その結果 10 名の実績となりましたが、受診者全体での割合は医科と同率の 1.6%ですので、回答率は問題ないと判断いたしました。調査の結果は、②③に記載されておりますが、概ね好評を得ております。続きまして、項目番号「4 指定管理者による自己評価」についてでございますが、記載のとおりでございますので、説明は割愛いたします。

次のページをご覧ください。項目番号「5 市による評価」の説明に移らせていただきます。先に表の中ほどにある「履行状況」の欄をご覧ください。数字が書いてある欄でございます。当課職員がモニタリングを実施した結果、カンファレンスの定期開催について、平成 26 年度は新たに「救命救急講習会」を実施していることから「仕様、提案を上回る実績・成果があった」として「3」

の評価としております。それ以外の項目については、すべて「仕様、提案どおりの実績・成果があった」と認められるため、「2」の評価としております。

このような履行状況の内容を踏まえ「所見」欄を記載いたしました。所見といたしましては「年末年始等、患者の増加時は医師等を増員するなど、医師や看護師等のコメディカルスタッフの確保に努め、診療体制を安定的に継続できた」「医療安全の向上について、カンファレンスを通じ、職員全員に対し周知徹底を図っており、今後も継続的な取り組みを求める」「三師会等、当番制で診療に携わるスタッフと十分に連携を図りながら、円滑に医療の提供ができています」といたしました。

これらを総合的に勘案し「概ね仕様、事業計画どおりの実績・成果が認められ、管理運営が良好に行われていた」と判断して、評価を「A」といたしました。

説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○高橋部会長 それでは、まず、質疑応答から行いたいと思います。なお、ご意見は後ほどお聞きしますので、よろしくお願いいたします。それでは、質問がございましたら、よろしくお願いいたします。

○山田委員 よろしいですか。「利用状況」につきましては、平成26年度の利用者合計が23,798人ということですが、これは平成22年度の時は27,249名ということで、過去ずっと減少傾向にあります。この辺の減少している理由について、何か分析等をされていらっしゃるでしょうか、お伺いしたいのですが。

○平野健康企画課主査 健康企画課の平野と申します。座ってご回答させていただきます。明確な理由というのは、正直わかっていない部分もありますが、例えば少子高齢化という話の中で、小児科の患者さんの数が減っていたり、最近では幕張の方にイオンのショッピングモールがオープンしましたけれども、そこに日曜・祝日も通じて営業している診療所ができたりしています。そういった環境の変化に伴って、患者数が減少していると考えております。

特に美浜区の患者さんを見ますと、25年度と26年度の比較になりますが、1割ぐらい患者さんが減ったりですとか、そういったこともございます。いろいろな要因はあると思いますが、その辺りが大きな要因になっているのかと、考えているところでございます。

○山田委員 なるほど、ありがとうございます。ここはちょっと仕方ないところですかね。

○高橋部会長 他にご質問、ご発言ありますか。

○山田委員 それから、2ページの「市に寄せられた意見、苦情」の②「意見、苦情の数」は3件ということですが、差し支えなければ、この3件がどのような内容であったのか、ちょっとお聞かせください。

○平野健康企画課主査 3件あった部分でございますが、1つは「医師の処置に対する苦情」があったということです。指の負傷で受診された方が「止血の処置があまり良くなかった」ということで、いただいた苦情が1件でございます。

それから、耳下腺炎ということで受診された方ですが、これもお医者さんからの説明や対応が悪かったということで、コミュニケーションの部分で苦情をいただいたのが2件目でございます。

もう1件は、急性胃炎と脱水ということで受診された方だったのですが、かかられた時間が4時過ぎだったということで、閉院する5時まで点滴を受けていたのですが、これが完全に終わる前に点滴を外されてしまったということで、「きちんと処置をして欲しい」といった苦情がございました。昨年度いただいた苦情はこの3件でございます。

○高橋部会長 他に。

○大道委員 3ページなのですが、(2)「施設の効用の発揮、施設管理能力」というところですが、「利用者サービスの向上」と「緊急時の対応」に関連することです。新興感染症というので、例えばエボラとかデングとか最近の新興感染症がありますが、これには対応を検討されていますね。

○平野健康企画課主査 はい。

○大道委員 検討されていますね。

○平野健康企画課主査 はい。

○大道委員 はい、結構です。

○齋藤委員 「市による評価」(1)「関係法令等の遵守」で「情報公開」のところがございますが、開示請求が2件ございました。具体的にどういう情報を「開示してくれ」と言われたのでしょうか。

○平野健康企画課主査 受診された方から「カルテの開示」を求められたケースでございます。

○齋藤委員 いずれもですか。

○平野健康企画課主査 そうです。

○齋藤委員 わかりました。

○高橋部会長 他に、ご質問はございますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、ご質問がなければ「意見協議」に入ります。まず、指定管理者の財務状況についてのご意見を伺います。

指定管理者である法人の3年分の決算書類をお配りしておりますが、これらの資料をもとに、まずは、山田委員より専門的見地からのご意見をお聞きしたいと思えます。

○山田委員 では、ご報告いたします。「公益財団法人千葉県保健医療事業団」の決算書を見ましたところ、事業の撤退あるいは法人の倒産などの懸念は見受けられませんでした。以上でございます。

○高橋部会長 ありがとうございます。他の委員の皆様から何かご意見がございましたら、お願いいたします。よろしいでしょうか。

それでは「休日診療所における指定管理者の財務状況」に関し、当部会の意見としては「財務状況は適切である」ということで、そういう趣旨でまとめたいと思えますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

○高橋部会長 それでは、その旨決定いたします。

続きまして、昨年度の施設の管理運営について「意見協議」に入ります。ここでは「管理運営のサービス向上や業務効率化の方策」「改善を要する点」また「評価する点」などについて、ご意見をお聞きしたいと思います。それでは、何かご発言はございますでしょうか。よろしいでしょうか。

ご発言がなければ、昨年度の「休日(救急)診療所における指定管理者による施設の管理運営」に関し、当部会の意見としては「管理運営は適切に行われている」という趣旨でまとめさせていただきます。よろしいでしょうか。

(異議なし)

○高橋部会長 はい、ありがとうございます。それでは、その旨決定いたします。

続きまして、「イ 総合評価」に移ります。まず、事務局よりご説明願います。

○能勢健康企画課長 それでは「指定管理者総合評価シート」についてご説明いたします。資料

2-1をご覧ください。項目番号「1 基本情報」については記載のとおりでございます。

次に、項目番号「2 総合評価」についてでございます。このうち、「S」と評価しました2点についてご説明いたします。

まず、1-(2)「モニタリング等の実施」でございます。モニタリングの実施に関しては「診療所長への手紙」に加え、休日救急診療所受診者に対するアンケートを実施する計画でしたが、これに加え特殊歯科受診者に対してもアンケートを実施しました。

次に、2-(3)「管理業務の実施」ですが、計画していた院内暴力マニュアルのほかに、防災マニュアルを策定し、管理運営に活用したものです。これらについては「事業計画を超える実績・成果が認められた」として「S」と評価しました。それ以外の項目については、すべて「概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた」と判断し、評価を「A」といたしました。

これらを総合的に勘案し「概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた」と判断して、総合評価を「A」といたしました。説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○高橋部会長 ありがとうございます。それでは、まず、質疑応答から行いたいと思います。なお、ご意見は後ほどお聞きしますので、よろしくお願いいたします。

○大道委員 基本情報の一番下の3項目「指定管理事業の概要」の2番目の「備品等保守管理業務」についてです。相当期間が経っているのですが、これについて何か追加のご説明があればお願いをしたいと思います。

「居心地の良さ」という言葉があるのですが、具合の悪い方が、例えば90分お待ちになるというような状況に関しても、何かちょっとご配慮をされているとか、あるいは備品に関しても、はっきり言ってしまうと交換時期などもあると思います。その辺のことについて、何かあったら教えてください。

○平野健康企画課主査 いま、大道委員さんからお話のありました「お待ちいただいている患者さんへの対応」という部分での設備の話になりますと、実は今回の指定管理業務とは別になりますが、この休日救急診療所が入っている「総合保健医療センター」全体の施設管理業務を実施しております。

やはり、建築から20数年が経過しておりますので、例えば空調の部分ですとか、いろいろとガタがきている部分は確かにございます。施設・設備につきましては、いま市全体として計画を作っており取り組んでおりますが、実は「総合保健医療センター」全体につきましては、修繕に力を入れてやっていく期間が少し先になっております。

現状では、正直なところ壊れた部分を直してやっていく形になっておりますが、いまのところ、例えば休日救急診療所の施設・設備の部分で、大きな問題が出ているところはございません。その辺りは、現状は大丈夫ということです。

○大道委員 はい、ありがとうございます。

○高橋部会長 よろしいでしょうか。それでは、ご質問がなければ「意見協議」に入りたいと思います。提出されている総合評価案についてのご意見のほか、審査基準や仕様の変更についての意見もご発言いただき、「次期指定管理者の選定に向けての当委員会の意見」を取りまとめたいと思います。それでは、何かご発言はございますでしょうか。

○大道委員 よろしいですか。

- 高橋部会長 はい。
- 大道委員 質問と重なってしまうのですが、待ち時間の短い方と長い方がいらっしゃいますが、これには何か理由があるのですか。簡単に結構です。
- 平野健康企画課主査 そうですね。やはり、実際に受診されている方は、薬の関係で出すのに時間がかかったり、実際に薬がなかったりということで、その辺りの時間の差異が影響していると考えられると思います。
- 大道委員 わかりました。
- 高橋部会長 はい、どうぞ。
- 能勢健康企画課長 待ち時間の関係ですが、アンケートによりますと、概ね1時間以内で会計まで終了しているような方が一番多いようです。
- 大道委員 結構です。ありがとうございます。
- 高橋部会長 他に、はい。
- 齋藤委員 ちょっと質問も交じってしまうのですが、先ほど聞きそびれたことも含めまして、「S」評価に関係するところですか。「カンファレンスの定期開催」というものがあったと思います。これは院内の方々というか、診療所にコミットしている方のみでのカンファレンスなのでしょうか。そうだとすると、やはり外部からの知識というのでしょうか、それも組み入れたような、要は内々でやっていると、なかなか改善できない部分等もあるのではないかと思います。外部の方、外部の知見ある方もお招きしたカンファレンス開催は、考えていらっしゃらないのかどうかお聞きしたいのですが。
- 平野健康企画課主査 昨年度開催した5回のカンファレンスですが、多くは内部講師によるやりとりというのがあります。例えば救命救急講習会などは、消防局から講師を招いて実施したりしています。今後も、それ以外の部分でも外部講師の方を呼んで、研修をしていく部分については考えているところでございます。
- 齋藤委員 わかりました。
- 平野健康企画課主査 よろしく願いいたします。
- 高橋部会長 はい、どうぞ。
- 大道委員 一つ提案なのですが、いま、消防の初期救急の講習会とおっしゃいましたが、日赤の資格も持っている方がいらっしゃればと思います。提言です。
- 平野健康企画課主査 ありがとうございます。
- 高橋部会長 それでは、ご発言がなければ「休日救急診療所における次期指定管理者の選定に向けての意見」に関し、当部会の意見としては「これまでどおりの基準で継続して行っていただきたい」ということで、まとめさせていただきたいと思うのですが、よろしいでしょうか。事務局の方はそれでよろしいですか。反対のご意見とかございますか。
- 各委員 (異議なし)
- 高橋部会長 では、そういうふうにまとめさせていただきます。ありがとうございます。それでは、その旨決定いたします。
- 続いて、議題(2)「その他」です。まずは「斎場について」です。事務局からお願いいたします。
- 高間生活衛生課長 生活衛生課長の高間でございます。昨年度は、千葉市斎場の指定管理予定

候補者の選定につきまして、委員の皆様にご審議をいただき、誠にありがとうございました。この場をお借りしてお礼を申し上げますとともに、現況を簡単にご報告させていただきます。

おかげさまで、この4月から「千葉斎苑管理グループ」が斎場の指定管理者となりまして、4カ月が経過いたしました。現在までのところ、問題なく適切に施設の管理運営を行っております。

本市といたしましても、定期的に斎場を視察・訪問しまして、利用者への対応状況を確認するとともに、指定管理者におきましても、施設の利用者からのアンケート等に基づく要望などに対しまして、対応可能な範囲で改善に努めているところでございます。

なお、一点気がかりなのは、当初 21 人の職員を雇用する予定でございましたが、現在の雇用者は 17 人でございます。これにつきましては、指定管理者の変更により、給与をはじめとする雇用条件が大きく変化したことに伴いまして、継続雇用の希望者が少なかったことも原因の一つにあるかと考えております。

実際には、継続雇用者が 5 人ございまして、さらにその後期間をおきまして 1 人の方が再雇用されている状況でございます。不足しております人員につきましては、指定管理者が他都市の斎場を運営しておりますので、他都市の斎場で業務に従事している人員を割いて「応援要員」という形で充てている状況でございます。必要な人員の確保に向けて引き続き努力をしているところでございます。斎場についてのご報告は以上でございます。ありがとうございました。

○高橋部会長 ただいまのご説明に対し、ご質問等ございますでしょうか。よろしいですか。

なければ、今後の予定について事務局からお願いいたします。

○矢澤保健福祉総務課長 それでは、今後の予定をお知らせいたします。

休日救急診療所につきましては、来年度以降の指定管理者を非公募で選定することとなっております。現在、選定に関して必要な事項を定めた「選定要項」や、指定管理者が行うべき業務の詳細や水準などについて記載している「管理運営の基準」等の案がまとまっております。

後ほど、事務局から関係資料を配付させていただきたいと思っております。誠にお手数ではございますが、内容につきご確認いただきまして、ご意見等ございましたら 8 月 11 日（火）までに、時間がないので申し訳ないのですが、事務局までお知らせ願えればと存じます。

そのうえで、次回皆様にお集まりいただくのは、10 月 27 日（火）の午前 9 時半からとなっております。場所につきましては、本日と同じこの場所を予定してございます。その部会では、申請書等の応募書類の内容についてご精査していただき、施設の指定管理予定候補者を選定していただきたいと考えております。その結果を市に答申していただきまして、例年 11 月下旬から始まる千葉市議会に諮ることとなっております。今後の予定につきましては、以上でございます。

○高橋部会長 何かご質問等ございますでしょうか。よろしいですか。それでは、本日予定されております議題は以上で終了となります。これをもちまして「平成 27 年度千葉市保健福祉局指定管理者選定評価委員会 第 1 回 医療施設等部会」を閉会いたします。

それでは、進行を事務局にお返しいたします。

○仁保健福祉総務課主査 委員の皆さん、お疲れ様でした。本日の会議は以上で終了です。

また、本日の議事録ですが、後日、内容の確認を皆様をお願いする予定ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、改めまして、本日はお忙しい中ありがとうございました。以上でございます。

千葉市保健福祉局指定管理者選定評価委員会

医療施設等部会

部会長 _____